

カン パンクク
姜 判国 PAN KUK KANG

経営情報学部 経営情報学科 教授
E-mail : pkang@keiei.shikoku-u.ac.jp
TEL : 088-665-9658



PROFILE 研究者略歴

- 生年月 1949年12月
- 学位 商学修士（同志社大学/1985.9）
博士（経済学）（京都大学/1994.3）
- 学歴 啓明大学校経営大学経営学科卒業(1974.2)
同志社大学大学院商学研究科商学専攻(修士課程)修了(1985.9)
京都大学大学院経済学研究科労使関係専攻(博士課程)修了(1994.3)
*博士論文題目名「QC サークル活動と経済発展」
- 主な職歴 軍入隊(義務服務除隊:陸軍) (1974.6)
協成商業高等学校教師 (1977.3)
啓明大学経営学部国際学部講師(経営学、人事管理、組織論、日本経済・経営)(1994.9)
韓国標準協会経営コンサルティング部専門委員(非常勤)(1996.3)
湖西大学校ベンチャー専門大学院教授(2000.3)
県立広島大学経営情報学部経営学科教授(2005.5)
四国大学経営情報学部教授 (2014.4)
- 専門分野 国際経営論、人的資源管理論
- 現在の研究 最近ソニーをはじめ日本家電産業を見る限り、成熟期から衰退期へと変化したようにみえる。ソニーが成長過程で見せた戦略的な特徴は何処にあったのかを A・Schumpeter と Barney の「戦略理論」に基づいてその特徴を明確にした後、これからのソニーを含め日本家電産業が、持続的な成長を続けるために、展開すべき新たな革新的ビジネスモデルが何であるのか、視野を広げて検討を進める。
- 担当授業科目 [学 部]
国際経営論 労務管理論
[研究科]
国際経営特論 労務管理特論

DATA 主な業績

- 出張授業
1) ベンチャー企業と企業家精神
- 主な学会及び社会活動等
1) 日本労務学会会員
(2008～2009常任理事)
(2005.4～現在に至る)
2) 日本経営学会会員
(2005.4～現在に至る)
3) 日本ベンチャー学会会員
(2006.4～現在に至る)
4) 韓日経商学会会員
(2010～2013副学会長)
(2001.3～現在に至る)
- 主な研究論文・著書等
1) 『エレガントな時代の労働と生活』
(共著、1993.5)
2) 『中小・ベンチャー企業の創業と経営』
(韓) 図書出版大経 (共著、2003.2)
3) 『労務管理と人的資源管理の構図』
(共著、2005.2)
4) 「日本の戦後財閥解体とベンチャー創業ブーム」、(韓国語)『経営史学』
第17巻2号、pp.213-227ページ
(2012.6)
5) 国際通商学会「トヨタの成長発展と自律的小集団活動」(韓)国際通商学会
(2012.4)